

2022年度日本陶磁協会賞・金賞受賞記念

# 伊勢崎晃一郎・十四代今泉今右衛門 展

2023年10月2日(月)～10月7日(土) 午前11時～午後6時

会場 壺中居

東京都中央区日本橋3-8-5 Tel 03-3271-1835

日本橋高島屋本館南側向かい、地下鉄銀座線・東西線 日本橋駅、B1出口より徒歩2分

主催 公益社団法人日本陶磁協会

協力 ギャラリー こちゅうきよ

内容に関するお問い合わせ Tel 03-3292-7124 [公益社団法人日本陶磁協会]

## 伊勢崎晃一郎 [いせざき・こういちろう]

- 1974年 ○ 岡山県備前市生まれ
- 1996年 ○ 東京造形大学彫刻専攻卒業
- 1998年 ○ 渡米 NY 在住の陶芸家ジェフ・シャピロ氏に師事
- 2000年 ○ 帰国後、父 伊勢崎淳氏に師事
- 2009年 ○ 第26回「茶の湯の造形展」(田部美術館) 奨励賞 (12, 16年とも)
- 2012年 ○ 第5回岡山県新進美術家育成「I氏賞」奨励賞
- 2014年 ○ 第15回福武文化奨励賞
- 2022年 ○ 第65回日本伝統工芸中国展日本工芸会賞



### ● 受賞理由

斬新な造形を伝統的な備前焼の技法のなかで挑戦し続ける姿勢、さらにその幅が拡がり完成度が高まることへの期待から受賞となりました。

二〇二二年度日本陶磁協会賞は伊勢崎晃一郎氏、同金賞は十四代今泉今右衛門氏が受賞しました。両名の受賞を記念した展覧会を開催いたします。

日本陶磁協会賞はその年もっとも優秀な作家を、そして金賞は陶芸界に足跡を残したベテラン作家および協会受賞作家を対象に授賞しています。毎年、研究者・ギャラリストほか現代陶芸を識る推薦委員が候補者を挙げ、その上位より選考委員が選出しています。

## 十四代今泉今右衛門 [いまいづみ・いまえもん]

- 1962年 ○ 佐賀県有田町生まれ
- 1985年 ○ 武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業
- 1988年 ○ 京都・鈴木治氏に師事
- 1990年 ○ 有田・父 十三代今右衛門氏のもと、家業(今右衛門窯)に従事
- 2002年 ○ 十四代今泉今右衛門を襲名
- 2008年 ○ 第16回 MOA 岡田茂吉賞工芸部門優秀賞
- 2009年 ○ 紫綬褒章
- 2012年 ○ 日本陶磁協会賞(2011年度)
- 2014年 ○ 重要無形文化財「色絵磁器」保持者



### ● 受賞理由

絵付けにおける新しい表現方法へのたゆまない試行、一方で日本のやきもの並びに工芸会、地域への惜しみない貢献が高く評価されました。